

心豊かでたくましく 共に生きる子ども



ひらかた

10月号

令和 8 年 9 月 3 0 日

上尾市立平方小学校

校長 大野 和孝



ホームページ

上尾市 平方小学校

検索

QR コード

小さな研究者

校長 大野 和孝

朝夕の風にすっかり秋の気配を感じる季節となりました。校庭の木々も少しずつ色づき始め、心地よい秋晴れのもとで子供たちが元気に校庭を駆け回る姿が見られます。ひと月前は、校庭の雑草の勢いに途方に暮れてしまうときもありましたが、9月5日(土)の除草作業において、見事に美しい環境が整いました。当日参加いただいた地域、保護者、施設開放団体の皆様、作業日の数日前から刈払機等で作業いただいた皆様、心より感謝申し上げます。改めて平方地区の力に感動し、校長として心強く感じた次第です。

さて、毎年10月になると、世界中で大きなニュースとして取り上げられるのが「ノーベル賞」の発表です。物理学、化学、生理学・医学などの分野において、人類の発展や生活の向上に大きく貢献した研究者たちが世界中から称えられます。受賞者の誇らしげで、どこか輝かしい笑顔を見るたびに、胸を熱くされる方も多いのではないのでしょうか。最先端の科学や難解な理論の世界と聞くと、私たちや小学生の子供たちからは遠く離れた世界のことのようにも思えるかもしれません。しかし、これまで数々の素晴らしい発見をしてきた偉大な科学者たちも、その原点をたどれば、幼少期には私たちと同じように「どうしてだろう?」「もっと知りたい!」と目を輝かせる一人の子供だったことでしょう。「なぜ空は青いのだろう」「どうして秋になると葉っぱの色が変わるのかな」「虫はどうして夜のあかりに集まってくるのだろう」と、大人が当たり前として通り過ぎてしまうような日常の風景の中に、子供たちの目にはたくさんの「なぜ?」が映っています。

世界を変えるような偉大な発見も、最初は誰にも気づかれないような「素朴な疑問」や「小さな違和感」から始まったことでしょう。「不思議だな」と感じてじっくりと観察すること。自分なりに「こうかもしれない」と理由を考えてみる。そして、図鑑や本を開いて調べたり、実験や体験を通して確かめてみたりすること。この一連のワクワクとした探究のプロセスこそが、すべての学問や知的な成長の原点だと考えます。

近年、社会は急速に変化し、インターネットや AI 技術の普及によって、疑問に対する「答え」はスマートフォンやタブレットで検索すれば瞬時に手に入る時代になりました。とても便利な時代になった一方で、「あらかじめ用意された正解」にすぐにたどり着くことが当たり前になりつつもあります。しかし、だからこそ今、これからの時代を生きる子供たちに求められているのは、「自ら問いを立てる力」、「簡単に答えが出ない問題に対しても、諦めずにじっくり考え続ける粘り強さ」です。科学の本質は、特別な実験室の中だけに存在するものではなく、身近な自然や日常の中に隠された未知に出会い、夢中になって問いかけることの中にあると思っています。

本校でも、日々の授業や様々な教育活動を通して、一人一人の素朴な疑問や「知りたい」という気持ちを大切に、学習内容を深めていけるような授業づくりに努めています。もしかすると、今、目の前でカナヘビを飼育していたり、どんぐりや落ち葉を夢中で拾ったりしている我が校の「小さな研究者」の中から、未来のノーベル賞受賞者や、誰も想像しなかった新しい未来を切り拓く人物が誕生するかもしれません。実りの秋。子供たち一人ひとりの「なぜ?」を大切に育み、実り多き学びへとつなげていけるよう、教職員一同、温かく寄り添い励ましてまいります。



1	木	5年社会科見学(首都圏外郭放水路他) 地域ボランティア給食試食会
2	金	1年校外学習(丸山公園)
3	土	
4	日	
5	月	3年校外学習(スーパーまるたけ見学) 全学年特別日課5時間
6	火	1年校外学習予備日(丸山公園)
7	水	特別日課 6時間 児童委員会 花いっぱい運動・PTA
8	木	ショート避難訓練 学校運営協議会
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	スポーツの日
13	火	上尾陸上競技大会壮行会
14	水	特別日課6時間 児童クラブ
15	木	上尾陸上競技大会
16	金	※社会体育体育館貸出停止(～11月1日)
17	土	
18	日	平方地区運動会(AM)校庭貸出
19	月	授業参観(1・3年)
20	火	就学時健康診断 特別日課3時間(給食なし)
21	水	授業参観(2・6年)
22	木	読み聞かせ なかよしタイム
23	金	授業参観(4・5年、つばめ・あおぞら)
24	土	
25	日	平方地区環境フェスティバル(平方公民館)
26	月	振替休業日(10月31日 ミュージックフェスティバル)
27	火	なかよし交流会(まるやま公園) ひらチャレ
28	水	特別日課 5時間 ピースキャラバン(5年) ☆スクールカウンセラー来校日
29	木	月曜時間割
30	金	ミュージックフェスティバル(校内)
31	土	ミュージックフェスティバル キッズフェスタ

◆上尾メディックスとの交流◆

9月24日(木) 業間休みに上尾メディックスの選手が3名来校してくれました。当日は、模範演技を見せてくださり、技の一つ一つに子供たちから歓声が上がりました。生で見るプロスポーツ選手の演技はとても印象深いものになりました。また、代表の子供たちとも2種類のパスを体験しました。最後に、埼玉りそな銀行から上尾メディックスの文房具を寄贈してくださいました。上尾で活躍するチームを応援していきたいですね。



◆第3回学校運営協議会◆

10月8日(木) 午前9時より本校2階第1会議室にて開催します。学校運営について、委員の皆様と熟議を重ねます。傍聴をご希望の方は、前日までに教頭までお知らせください。【電話】048-725-2070



11月1日は、**彩の国教育の日**
身近な人と「自然・人・本・家族・地域」の
大切さや思い出を語り合ってみませんか？

11月1日の彩の国教育の日に合わせて、本校では10月31日の午前中ミュージックフェスティバルを、午後にはPTAの主催によるキッズフェスタを予定しております。詳しくは配信・配付される文書をご覧ください。

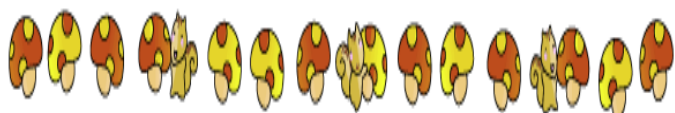
◆10月からお世話になる先生◆

10月から新しい先生が平方小学校に着任されます。

理科(3～6年) 書写(3・4年)

図工(4年)を担当します。

どうぞよろしくをお願いします。



平方小学校と地域皆さんの優しいつながり事業

学校だより原稿

地域の皆さんお元気でお過ごしでしょうか？

いつもなら秋晴れの筈なのに・・・梅雨を思わせる長い長い雨の日が続いています。

さて、過日の平方小学校校庭一斉除草には、地域皆さんの大勢の参加をいただき、見事なまでに綺麗に仕上げていただきました。参加の皆様に心から感謝申し上げます。

雨続きで当日の朝まで出来るかどうか不安でしたが、予定時刻になったらその雨が止んで実施の決断ができました。天が味方してくれたかのように嬉しく思ったこと忘れません。この実施の判断に至った背景には、当日前までに手作業であるいは刈り払い機の持ち込みで作業を進めてくださった方が大勢おられ、刈り取った草を袋詰めすれば良いだけの作業箇所があったからでした。

当日の参加者は、家族親子三代、ご夫婦で、団体・サークルで、教職員を含めると 100 人以上で前日までの作業人数を加えると延べ百数十人に及ぶものとなりました。

皆さん泥んこまみれ汗まみれになりましたが、やり終えた後の表情は明るく「やって良かった!」の達成感で満たされていました。とりわけ、大型草刈り機等の持ち込みをいただき諦めていた学童東第二校庭まで刈り込んでいただいたことは有難く学校と地域の良好な結びつきを強く感じるとともに地域皆さんに支えられていることを思い知らされました。

午後には少年野球のチームが元気に走り回っていました。喜んでいただけたこと事故・怪我なくできたこと皆さんと一緒に喜びたいと思います。

この取り組みは、学校・子ども達を応援するだけでなく、地域の拠点・避難場所、イベントや催し等で誰もが利用する場所だから皆で関ろう! 心を一つに汗して仲良くなろう! しっかりつながることで確かな見守りにつなげ、合わせて仲間意識、防犯意識、防災意識を高め地域力を高めようとする気持ちも込められていました。今回も平方小学校区域外から参加して下さる地域のリーダーがおられました。「地域の催し等でいろいろお世話になる所だから」と申されていました。とても嬉しく有難いことです !

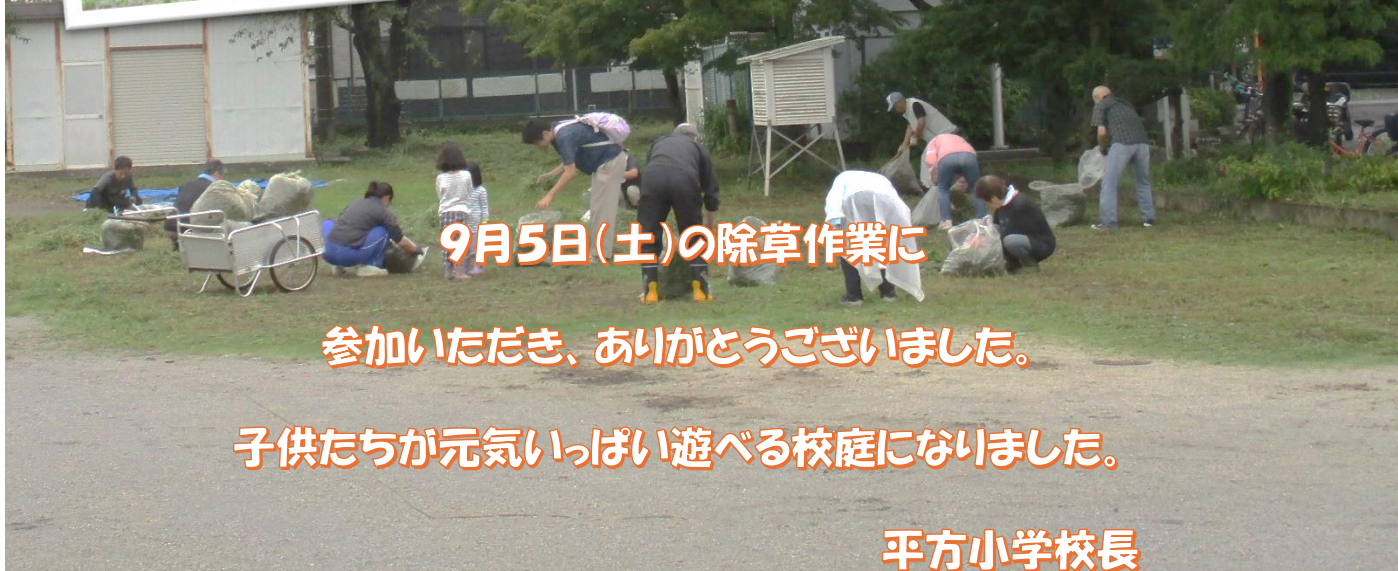
子ども達は、このような参加皆さんの背中を見て地域の魅力と誇りを感じとり、これからの地域を支える大人へと成長してくれるはずです。

平方地域は、心優しく雑草という厄介なものを逆手に取り仲良くなれるものにつなげてしまう素晴らしい人の集まりだと感じました。

ますます平方が好きになりました。ありがとうございました。

敬具

平方小学校学校運営協議会委員 千島 務



9月5日(土)の除草作業に

参加いただき、ありがとうございました。

子供たちが元気いっぱい遊べる校庭になりました。

平方小学校長